

# ARTS for HOPE 活動報告書

2014年8月13日-8月15日

宮城県栗原市 国立花山青少年自然の家

アートキャンプ ～ 森のアート海のゲイジユツ ～

mori umi  
2014

宮城にある国立花山青少年自然の家で、岩手、宮城、福島の小学生を招待した2泊3日のアートキャンプ第2弾を行いました。大槌町、大船渡市、陸前高田市、気仙沼市、仙台市、名取市、岩沼市、亶理町、南相馬市、いわき市より、避難先で生活する子、仮設住宅で生活する子など、さまざまな環境で生活を送る子どもたち55名が参加しました。各地より集結したボランティアスタッフの皆さんと事務局スタッフが全員で子どもたちを想い共に過ごした3日間は、かけがえのない出会いと感動、そしてたくさんの優しい笑顔に溢れたアートキャンプになりました。

1日目



オリエンテーション後は、長時間のバス移動のリフレッシュを兼ねて林の中を散策しました。3日間の活動場所となる営火場を採集した緑や木々を使ってインスタレーションに挑戦しました！



ペルセウス流星群は残念ながら見えませんでしたが、夜の星空の下、みんなで寝転び、静かで特別な時間を過ごしました。最後に『星に願いを』の大合唱も行いました！





2日目は朝から沢のぼり活動を行いました。みんなで手を取り合い、難所も無事突破！大自然を満喫し、達成した子どもたちの表情はとても誇らし気でした。沢のゴール地点でみんなで食べたお弁当は格別！子どもたちの勇姿にはスタッフ一同感激でした！



沢のぼり活動から戻った後はキャン  
ドルのアート制作を行いました。  
沢の疲れも感じさせない集中力で個  
性溢れるとっても素敵な作品が完成  
しました！







みんなで一緒に歩いた自然を思い出しながら、大きなキャンパスに描きました。  
花、太陽、雲、木々など、あっという間にキャンパス一杯の絵が完成！  
子どもたちの手のひらも素敵なアート作品に早変わり！



夜は子どもたちの作品に火を灯しました。聖火リレーのように子どもたちの手から手へ、明かりが灯された素敵な夜。最後はサプライズの花火でフィナーレとなりました。





お別れの会では、全員が自分の言葉で感想を発表し、それぞれの素晴らしさを称えた表彰状の贈呈も行いました。楽しかった分、嬉しかった分、お別れはとても寂しいものでした。



各地から集結し、スタッフと一丸となり全員の子どもたちを受け止めてくれたボランティアスタッフの皆さん、本当にありがとうございました！

